操作のしくみと表示の見方

Ⓒ ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順でモードが切り替わります。

時刻モード



＜曜日の見方＞

SUN：日
MON：月
TUE：火
WED：水
THU：木
FRI：金
SAT：土

★12/24時間制表示切替について
時刻モードで、Ⓓボタンを押すごとに、12時間制表示（午前"A"／午後"P"）と24時間制表示とが切り替わります。

■ ライト点灯について

どのモードのときでも、Ⓛ ボタンを押すと約３秒間文字板が発光します。

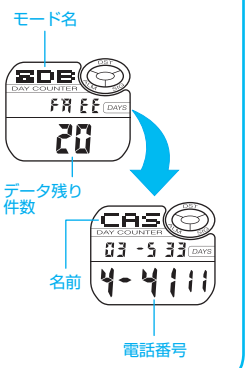
※ 時刻モードのときは、ライト点灯に合わせてアニメが表示されます（２種類）。ただし、セット中（表示点滅）はアニメ表示を行ないません。



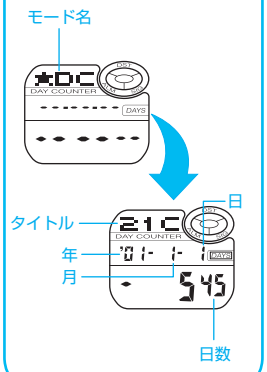
＜ご注意＞
- 直射日光下では、発光が見えにくくなります。
- 発光中にⓁボタン以外のボタンを押したり、アラームなどが鳴ると発光を中断します。
- 発光中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

Ⓒ ※データバンクモード、デイカウンターモードのまま2～3分間すると、自動的に時刻モードに戻ります。

データバンクモード



デイカウンターモード



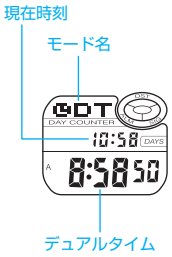
アラームモード



ストップウオッチモード



デュアルタイムモード



ストップウオッチの使い方

Ⓒ ボタンを押して、ストップウオッチモードにします。

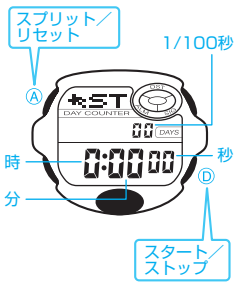
ストップウオッチは1/100秒単位で23時間59分59秒99（24時間計）まで計測できます。計測範囲を超えると、自動的に0に戻って計測し続けます。

■ 計測のしかた

ストップウオッチモードのとき、Ⓓ ボタンを押します

➡ Ⓓ ボタンを押すごとに、計測がスタート／ストップします。

★計測中にⒶボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続ける**スプリット計測**となります（SPL 表示）。
★計測終了後Ⓐボタンを押すと、計測値が0に戻ります（リセット）。



●通常計測

Ⓓ スタート → Ⓓ ストップ → Ⓐ リセット

＜積算計測＞
ロスタイムのあるときは、ストップ後リセットせずにⒹボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

●スプリットタイム（途中経過時間）の計測

Ⓓ スタート → Ⓐ スプリット計測 → Ⓐ スプリット解除 → Ⓓ ストップ → Ⓐ リセット
（スプリット計測 → スプリットタイム表示）

●1・2着同時計測

Ⓓ スタート → Ⓐ 1着ゴール（1着タイム表示） → Ⓓ 2着ゴール → Ⓐ 2着タイム表示 → Ⓐ リセット

時刻・カレンダーの合わせ方

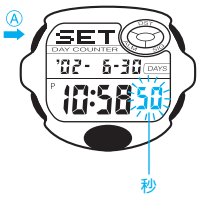
電池交換後などで時刻やカレンダーが合っていない場合は、以下の方法で合わせてください。

■ 時刻・カレンダーのセット

(1)セット状態にする

時刻モードのとき、Ⓐ ボタンを約２秒間押します

➡「秒」が点滅します。



(2)「秒」合わせ…30 秒以内の遅れ／進みの修正

時報に合わせて Ⓓ ボタンを押します

➡「00 秒」からスタートします。

※ 秒が00～29のときは切り捨てられ、30～59のときは1分繰り上がって「00秒」になります(時報は「時報サービス117番」が便利です)。



(3)サマータイム（DST）*の ON／OFF を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➡DST マークと“ON”または“OF”が点滅します。

Ⓓ ボタンを押します

➡“ON”または“OF”が切り替わります。

※ “OF”＝サマータイム OFF（通常時間）
“ON”＝サマータイム ON（夏時間）

※ サマータイムを ON にすると通常の時刻より 1 時間早まります。

※ サマータイムをONにすると時刻モード、デイカウンターモード、アラームモードで DST マークが点灯します。

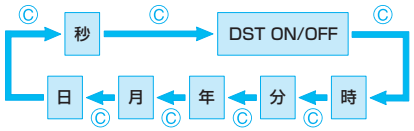


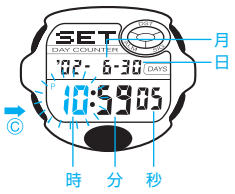
* サマータイムとは DST（Daylight Saving Time）とも言い、通常の時刻から 1 時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの採用時期は国や地域により異なりますし、採用していないところもありますのでご注意ください。

(4)「時刻・カレンダー」合わせ

a. **Ⓒ ボタンを押します**

➡Ⓒボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。





b. **Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します**

➡Ⓓボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓑ ボタンを押すごとに戻ります。

※ Ⓓ・Ⓑ ボタンとも、押し続けると早送りします。



a.～b. の操作を繰り返して、「時刻・カレンダー」を合わせます。

※「時」のセットのとき午前（A）／午後（P）、または 24 時間制にご注意ください。

※「年」は2000～2039年の範囲内でセットできます。正しくセットすると、自動的に曜日が算出されます。なお、カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

(5)セットを終わる

Ⓐ ボタンを押します

➡点滅が止まり、セット完了です。

※ 点滅表示のまま２～３分間すると、自動的に点滅が止まります。

デュアルタイムの使い方

Ⓒ ボタンを押して、デュアルタイムモードにします。

デュアルタイムとは、現在時刻とは別に海外時刻などもう１つの時刻をセットできる機能です。

※ デュアルタイムの「秒」は基本時刻の「秒」に連動して表示されます。

※ 基本時刻を 24 時間制にしているときは、デュアルタイムも自動的に 24 時間制で表示されます。

■ デュアルタイムの合わせ方

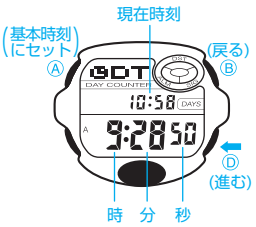
デュアルタイムモードのとき、ⒹまたはⒷボタンを押して、デュアルタイムを合わせます

➡Ⓓボタンを押すごとに30分ずつ数字が進み、Ⓑボタンを押すごとに30分ずつ戻ります。

※ Ⓓ・Ⓑボタンとも、押し続けると早送りします。

※ デュアルタイムは30分単位でセットできます。

※ Ⓐ ボタンを押すと、基本時刻と同じ時刻でセットされます。



データバンク機能の使い方

Ⓒ ボタンを押して、データバンクモードにします。

データバンクモードでは、名前（８文字）と電話番号（12桁）のデータを最大25件メモリーできます。
データバンクモードに切り替えると、モード名（DB）とデータ残り件数を表示後、前回このモードで最後に見たデータを表示します。
※ データを入力すると、名前順に並び替え（自動ソート*）が行なわれます。
*自動ソート…記憶されたデータは名前の先頭から比較し、アルファベット（A～Z）、数字（0～9）、記号（.－）の順で自動的に整理されます。

■ データを見る

データバンクモードのとき、Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓓ ボタンを押すごとにデータが順番に進み、Ⓑ ボタンを押すごとに戻ります。
※ Ⓓ·Ⓑボタンとも、押し続けると早送りします。
※ 名前が４文字以上のときは、右から左に流れて表示されます（名前の最後に“◀”マークがつきます）。

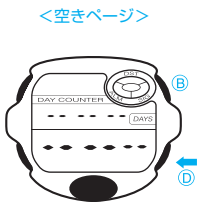


■ データを入力（修正）する

(1)空きページ（修正ページ）を選ぶ

データバンクモードのとき、Ⓓ または Ⓑ ボタンを押して、空きページ（修正ページ）を表示させます

※ データがすでに25件メモリーされているときは不要なデータを消去しておいてください（「■データを消去する」参照）。



(2)セット状態にする

Ⓐ ボタンを約２秒間押します

➡名前部の１桁目が点滅します。



(3)点滅箇所のセット

Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

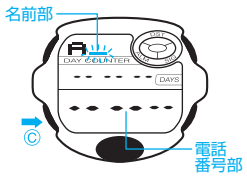
➡ Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の文字（数字）が進み、Ⓑボタンを押すごとに戻ります。
※ Ⓓ·Ⓑボタンとも、押し続けると早送りします。



(4)セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➡ Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が「名前部１桁目～８桁目→電話番号部１桁目～12桁目→名前部１桁目…」の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。
※ 押し続けると点滅箇所が早く移動します。



(3)～(4)の操作を繰り返して、データを入力していきます。

※ 名前は最大８文字、電話番号は最大12桁まで入力できます。
※ 入力できる文字は、名前部セットのときは（空白）、アルファベット（A～Z）、数字（0～9）、記号（.－）で、電話番号部セットのときは－、0～9、（空白）です。

(5)セットを終わる

Ⓐ ボタンを押します ➡ 点滅が止まり、セット完了です。
※ 点滅表示のまま２～３分間すると、自動的に点滅が止まります。

■ データを消去する

(1) **Ⓓ または Ⓑ ボタンを押して消去したいページを選びます**

(2) **Ⓐ ボタンを約２秒間押します**

➡名前部の１桁目が点滅します。

(3) **Ⓓ ボタンと Ⓑ ボタンを同時に押します**

➡“CLR”表示後、データが１件消去されます。
※ このとき引き続き他のデータを入力することができます。



(4)消去が終わりましたら、**Ⓐ ボタンを押します**

デイカウンター機能の使い方

Ⓒ ボタンを押して、デイカウンターモードにします。

デイカウンターモードでは、タイトル（８文字）と年月日を５件メモリーでき、自動的に今日からの日数をカウントして表示します。
デイカウンターモードに切り替えると、モード名（DC）を表示後、前回このモードで最後に見たデータを表示します。

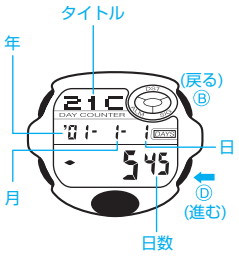
● 未来の予定日などを設定…今日からの残日数を表示
● 過去の記念日などを設定…今日までの経過日数を－（マイナス）で表示

※ 工場出荷時は、タイトルなし、2001年1月1日で５件ともメモリーされています。

■ メモリーを見る

デイカウンターモードのとき、Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓓ ボタンを押すごとにデータが順番に進み、Ⓑ ボタンを押すごとに戻ります。
※ タイトルが４文字以上のときは、右から左に流れて表示されます（タイトルの最後に "◀" マークがつきます）。



■ タイトル、設定日のセット

(1)セットしたいページを選びます

デイカウンターモードのとき、Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓓ または Ⓑ ボタンを押して、セットしたいページを選びます。

(2)セット状態にする

Ⓐ ボタンを約２秒間押します

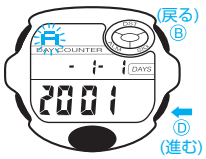
➡ タイトルの１桁目が点滅します。



(3)点滅箇所のセット

Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

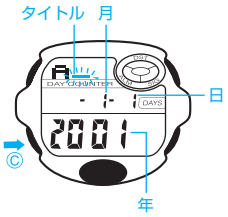
➡ Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の文字（数字）が進み、Ⓑボタンを押すごとに戻ります。
※Ⓓ・Ⓑボタンとも、押し続けると早送りします。



(4)セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➡ Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が「タイトル１桁目～8桁目→年→月→日→タイトル１桁目…」の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。
※ 押し続けると点滅箇所が早く移動します。
※ 表示が点滅しているときに Ⓓ ボタンと Ⓑ ボタンを同時に押すと、タイトルが消去（CLR表示）されて、今日の日付がセットされます。



(3)～(4)の操作を繰り返して、タイトル、設定日をセットします。

※ タイトルは最大８文字まで入力できます。入力できる文字は（空白）、アルファベット（A～Z）、数字（0～9）、記号（. －）です。
※「年」は 1940～2039 年までセットできます。

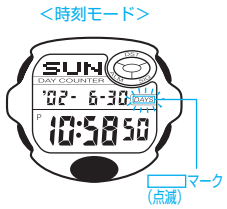
(5)セットを終わる

Ⓐ ボタンを押します ➡ 点滅が止まり、セット完了です。

※ 点滅表示のまま２～３分間すると、自動的に点滅が止まります。

■ 設定した「月日」になると

時刻モードのカレンダーと設定した「月日」が一致すると、時刻モード、デイカウンターモードの該当ページ、デュアルタイムモードで "□" マークが点滅して知らせてくれます。



アラーム・時報の使い方

Ⓒ ボタンを押して、アラームモードにします。

本機には、時分を設定できるアラームが5本あります。設定した時刻になると20秒間電子音が鳴ります。また、毎正時(00分)に時報を鳴らすこともできます。

■ アラーム時刻のセット

(1)アラーム番号を選ぶ

アラームモードのとき、Ⓓボタンを押します

➡「アラーム1→2→3→4→5→時報→アラーム1・・・」の順で表示が切り替わりますので、セットしたいアラーム番号を選びます。

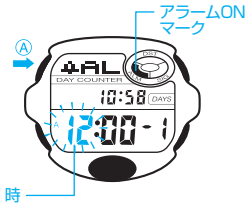


(2)セット状態にする

Ⓐボタンを約2秒間押します

➡「時」が点滅します。

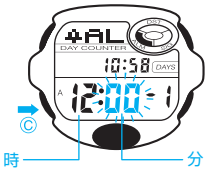
※ アラームONマークが点灯して、自動的にアラーム ON になります。



(3)セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➡ Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が「時」⇔「分」で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。

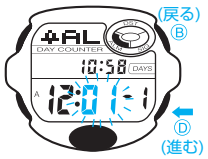


(4)点滅箇所のセット

Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓑボタンを押すごとに戻ります。

※ Ⓓ·Ⓑボタンとも、押し続けると早送りします。



(3)～(4)の操作を繰り返して、「アラーム時刻」を合わせます。

※「時」のセットのとき午前(A)／午後(P)、または24時間制にご注意ください。

※ 基本時刻を24時間制にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制で表示されます。

(5)セットを終わる

Ⓐ ボタンを押します ➡ 点滅が止まり、セット完了です。

※ 点滅表示のまま２～３分間すると、自動的に点滅が止まります。

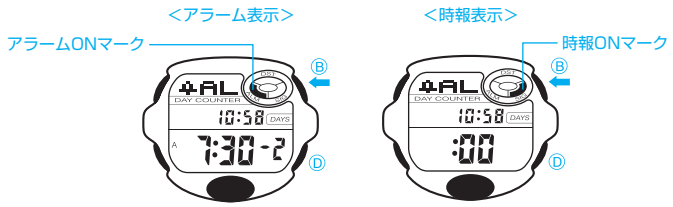
■ アラーム・時報の ON／OFF 設定

準備：アラームモードのとき、Ⓓボタンを押して、鳴らしたいアラーム番号を選びます。また、時報を鳴らしたいときは時報表示を選びます。

Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓑボタンを押すごとに、アラームONマークまたは時報ONマークが点灯／消灯を繰り返します。

※ それぞれのマークが点灯しているときがONとなり、アラーム·時報が鳴ります。



■ 鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと音が止まります。

■ モニターアラーム

アラームモードのとき、Ⓑ ボタンを押し続けると、押し続けている間アラーム音が鳴ります。